

平成 11 年 2 月 10 日

日本学術会議登録

臨床医・歯学系学術研究団体代表者殿

予防医学についてのアンケート（ご依頼）

日本学術会議第 7 部会員
予防医学研究連絡委員会
委員長 高石 昌弘

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当委員会では、少子高齢化の進む 21 世紀に向けて、予防医学に関する新しい発展の方向を模索しておりますが、その中で臨床医・歯学系学術研究団体のお考えを参考にすべきとの意見がまとまりました。

つきましては、下記の要領で次のアンケートにご回答いただきたく、ご多用中恐縮ですが、よろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 調査対象

第 17 期日本学術会議第 7 部関連研究連絡委員会に登録された学術研究団体（以後、学会と略称）のうち医学歯学分野の臨床系学会の学術担当役員、又は庶務（総務）担当等、学術担当に替わる役員

2. ご回答期日

平成 11 年 3 月末日までにご回答ください

3. 記入者のご氏名は公表いたしません、連絡の必要上ご記入ください

4. 第 17 期予防医学研究連絡委員会委員は次のとおりですが、本件についてのお問い合わせは
*印の高石又は大澤にお願いいたします 連絡先は下記のとおりです

*高石昌弘	大妻女子大学教授・人間生活科学研究所長	〒102-8357
*大澤清二	大妻女子大学教授	千代田区三番町12
奥山輝明	浜田病院副院長	大妻女子大学人間生活科学研究所
小林修平	国立健康・栄養研究所長	Tel.03-5275-6049（高石）
鈴木庄亮	群馬大学医学部教授	03-5275-6047（大澤）
高野 陽	東洋英和女学院大学人間科学部教授	
近藤健文	慶応義塾大学医学部教授	
村山正博	聖マリアンナ医科大学教授	

☆予防医学研究連絡委員会所属の学会は次のとおりです。

社会医学研究会	全日本鍼灸学会	日本医学教育学会	日本衛生学会	日本栄養改善学会
日本疫学会	日本学校保健学会	日本環境感染学会	日本看護科学学会	日本寄生虫学会
日本公衆衛生学会	日本行動医学会	日本更年期医学会	日本産業衛生学会	日本消化器集団検診学会
日本小児科学会	日本小児保健協会	日本助産学会	日本心身医学会	日本臨床スポーツ医学会
日本総合健診医学会	日本体力医学会	日本熱帯医学会	日本病院管理学会	日本臨床ウイルス学会
日本民族衛生学会	日本ストレス学会	日本母性衛生学会	日本思春期学会	日本小児精神神経学会

予防医学についてのアンケート

I. 「予防医学」に関する研究や活動について

1. これまで、貴学会で推進された健康障害の予防に関する主な研究課題を挙げて下さい。
2. これまで、貴学会で推進された健康障害の予防に関する主な活動を挙げて下さい。
3. 現在、貴学会で推進している健康障害の予防に関する主な研究課題を挙げて下さい。
4. 現在、貴学会で推進している健康障害の予防に関する主な活動を挙げて下さい。
5. 今後、貴学会で必要と思われる健康障害の予防に関する研究課題を挙げて下さい
6. 今後、貴学会で必要と思われる健康障害の予防に関する活動を挙げて下さい。

II. 「予防医学」関連の組織との連携について（該当する番号を○で囲んで下さい）

1. 過去5年の間に貴学会では、予防医学研究連絡委員会所属の学会（前ページの☆参照）と協力して、健康障害の予防に関する研究を行いましたか？
 - 2)に○印をした場合には（ ）内に代表的なもの1件を記入して下さい
 - 1) したことがない
 - 2) した（件数 件）（連携学会名 ）
（内 容 ）

2. 過去5年の間に、貴学会では、予防医学研究連絡委員会所属の学会と協力して、健康障害の予防に関する活動を行いましたか？

2)に○印をした場合には()内に代表的なもの1件を記入して下さい 以下、3~11まで同様です

1) したことがない

2) した (件数 件) (連携学会名)
(内 容)

3. 現在、貴学会では、予防医学研究連絡委員会所属の学会と協力して、健康障害の予防に関する研究をしていますか？

1) したことがない

2) した (件数 件) (連携学会名)
(内 容)

4. 現在、貴学会では、予防医学研究連絡委員会所属の学会と協力して、健康障害の予防に関する活動をしていますか？

1) していない

2) した (件数 件) (連携学会名)
(内 容)

5. 貴学会では、予防医学研究連絡委員会所属の学会と協力して、健康障害の予防に関する研究を計画していますか？

1) 計画していない

2) 計画がある (件数 件) (連携学会名)
(内 容)

6. 貴学会では、予防医学研究連絡委員会所属の学会と協力して、健康障害の予防に関する活動を計画していますか？

1) 計画していない

2) 計画がある (件数 件) (連携学会名)
(内 容)

7. 今後、貴学会として健康障害の予防対策の研究を実施するうえで、どのような予防医学研究連絡委員会所属の学会と連携すべきとお考えですか？

1) 特にない

2) ある (件数 件) (連携学会名)
(内 容)

8. 貴学会では、健康障害の予防対策の研究を実施するうえで、どのような医・歯学以外の研究分野と連携していますか？

- 1) 特にしていない
- 2) している (件数 件) (研究分野名)
(内容)

9. 現在、貴学会では、健康障害の予防対策を推進していくうえで、どのようなコメディカルの職種と連携していますか？

- 1) 特にしていない
- 2) している (件数 件) (職種名)
(内容)

10. 今後、貴学会では、必要と思われる健康障害の予防対策の効果を挙げるために、どのような職種と連携すべきでしょうか？

- 1) 特にない
- 2) ある (件数 件) (職種名)
(内容)
- 3) わからない

11. 貴学会では、健康障害の予防対策の研究の向上を図るうえで、行政機関との連絡がありますか？

- 1) 特にない
- 2) ある (件数 件) (行政機関名)
(内容)

Ⅲ. 「予防医学」の概念について

1. 貴学会の活動において、予防医学的な考え方は必要ですか？ (該当する番号を○で囲んで下さい)

- 1)非常に必要, 2)必要, 3)余り必要でない, 4)全く必要でない, 5)わからない

2. 貴学会では、「予防医学」に関する次の用語について、どのように理解されていますか？

- 1) 一次予防 ()
- 2) 二次予防 ()
- 3) 三次予防 ()

学会名 ()
記入者役職 () ・ ご氏名 ()

ご協力ありがとうございました。

資料 2

I. 予防医学に関する研究や活動について

学会名	1. 予防研究 (過去)	2. 予防活動 (過去)	3. 予防研究 (現在)	4. 予防活動 (現在)	5. 予防研究 (今後)	6. 予防活動 (今後)
日本肥満学会	1) 日本における肥満の頻度・死亡率調査 2) 日本における肥満に伴う生活習慣病・合併症の調査	1) 学会における一般公開講座・啓蒙活動 2) 肥満の啓蒙冊子発行	「肥満介入による生活習慣病の予防」を企画	「肥満介入による生活習慣病の予防」を企画	肥満介入による生活習慣病の予防	肥満介入による生活習慣病の予防
日本生体防御学会			推進しているものはないが成人病・感染症等の予防につながる食物等について研究が行われている			
日本先天代謝異常学会	先天代謝異常症の早期診断法ならびに治療法の研究、新生児マス・リーニン(先天代謝異常症、フェニルケトン尿症、メチルコブラグ尿症、α-ガラクトシ血症、副腎過形成症)	治療可能な先天代謝異常症(フェニルケトン尿症、メチルコブラグ尿症、α-ガラクトシ血症)の新生児マス・リーニン	先天代謝異常症を含む遺伝子病の遺伝子診断法の確立、遺伝子治療の開発	新生児マス・リーニンで発見された先天性代謝異常症の治療効果の追跡調査、治療法の改善	先天代謝異常症を含む遺伝子病の遺伝子診断常規化に関する研究(心身障害の予防)	小児科領域は遺伝子病のメカニズムである。代謝レベルの異常が見出されていない遺伝子病(遺伝子異常に基づく疾患)も多い。これらの疾患の遺伝子異常の究明、病態の解明、早期診断早期治療法(胎児診断・胎児治療も含む)の開発を目指し心身障害の予防に貢献したい
日本化学療法学会		日本化学療法学会抗がん剤臨床評価委員会の中に術後感染予防委員会を設置して1993年12月より1999年6月まで活動した		1. 耐性菌による感染症の発症予防 2. 耐性菌の出現機序の解明 3. 術後感染症の発症予防のための抗がん剤使用ガイドライン	1. 耐性菌による感染症の発症予防 2. 耐性菌の出現機序の解明 3. 術後感染症の発症予防のための抗がん剤使用ガイドライン	
日本臨床微生物学会					各種ワカンの臨床効果、感染症迅速診断の研究、院内感染予防対策の研究	
日本感染症学会	各種感染症の予防に関する研究、院内感染対策事業、MRSA問題 Q&A、インフルエンザコントロールトリー認定制度の推進、市民教育	各種感染症の予防に関する研究、院内感染対策事業、MRSA問題Q&A、インフルエンザコントロールトリー認定制度の推進、市民教育	各種感染症の予防に関する研究、院内感染対策事業、MRSA問題 Q&A、インフルエンザコントロールトリー認定制度の推進、市民教育	各種感染症の予防に関する研究、院内感染対策事業、MRSA問題 Q&A、インフルエンザコントロールトリー認定制度の推進、市民教育	感染症のアウトブレイク時におけるリスクアセスメント、インフルエンザ対策、結核対策、HIVを含む性感染症対策、市民教育・啓蒙	感染症のアウトブレイク時におけるリスクアセスメント、インフルエンザ対策、結核対策、HIVを含む性感染症対策、市民教育・啓蒙
日本熱帯医学会	a) 開発途上国における熱帯感染症(マラリア、下痢、チンチン熱など)の疫学と予防 b) 日本における輸入感染症の実態調査 c) 熱帯感染症予防のための新しい戦略の研究(例 ワクチン開発等)	a) 国際協力事業団(JICA)医療協力プロジェクトへの参加 b) 開発途上国への長期滞在者・旅行者への感染症予防の啓蒙	a) 開発途上国における熱帯感染症(マラリア、下痢、チンチン熱など)の疫学と予防 b) 日本における輸入感染症の実態調査 c) 熱帯感染症予防のための新しい戦略の研究(例 ワクチン開発等)	a) 国際協力事業団(JICA)医療協力プロジェクトへの参加 b) 開発途上国への長期滞在者・旅行者への感染症予防の啓蒙	熱帯感染症の新しい予防法開発のための基礎応用研究	WHO等国際機関との連携
日本小児感染症学会	1) 小児の感染症の疫学 2) 小児の感染症の予防とワクチン 3) 免疫不全症の診断と治療 4) アレルギーと環境	1) 学術集会による発表 2) 「予防医学」特に感染症に関して厚生省等への提言	1) 小児の感染症の疫学 2) 小児の感染症の予防とワクチン 3) 免疫不全症の診断と治療 4) アレルギーと環境	臨床の場に於ける実践学習会などで感染・免疫の教育、学会等での成果の発表、インフルエンザ・O-157・アノキミア感染症等の流行性疾患の情報を迅速に全員に伝達	ホームページを通じての感染症情報の普及	教育出版物での活動
日本臨床ウイルス学会	予防接種、予防接種の副反応	雑誌「臨床とウイルス」ならびに日本臨床ウイルス学会において予防接種を主題としている	予防接種、予防接種の副反応	雑誌「臨床とウイルス」ならびに日本臨床ウイルス学会において予防接種を主題としている	予防接種、予防接種の副反応、雑誌「臨床とウイルス」ならびに日本臨床ウイルス学会において予防接種を主題としている	予防接種、予防接種の副反応、雑誌「臨床とウイルス」ならびに日本臨床ウイルス学会において予防接種を主題としている
日本癌学会	がんの化学予防、生活環境における発がん要因の同定、がんの早期発見についての研究	市民公開講座における研究結果の啓蒙	がんの化学予防、生活環境における発がん要因の同定、がんの早期発見についての研究	市民公開講座における研究結果の啓蒙	がんの化学予防、生活環境における発がん要因の同定、がんの早期発見についての研究	市民公開講座における研究結果の啓蒙
日本小児内分泌学会	新生児マス・リーニン(外分泌、先天性副腎過形成症)	理事会の中にマス・リーニン委員会、糖尿病委員会を設置し、疾患の早期発見に努めている			成長障害児の早期発見	学校における身体計測データの専門家による正確な測定とその基準作り
日本小児腎臓病学会	学会が主体になって推進している研究課題はないが、学校検尿、先天性腎臓病疾患のスクリーニングを学会員が学会を活動の場として行っている	学校検尿、先天性腎臓病疾患のスクリーニングについてのシンポジウム、セミナーの開催	溶血性尿毒症症候群の研究班を作り、発症予防、腎不全への進展予防の検討を行っている	溶血性尿毒症症候群の研究班を作り、発症予防、腎不全への進展予防の検討を行っている	慢性腎不全を予防するための研究が各種糸球体腎炎、溶血性尿毒症症候群等について行われている	慢性腎不全、末期腎不全への進展を防ぐための薬物療法・食事療法・運動などの検討が必要と思われる
日本新生児学会	障害児発生の予防に関する研究	学会での学術活動が主	障害児発生の予防に関する研究	学会での学術活動が主	障害児発生の予防に関する研究	学会での学術活動が主
日本先天異常学会	先天性心身障害の成因、発症機序と予防に関する研究	先天性心身障害に関するシンポジウム、公開講演会等	先天性心身障害の成因、発症機序と予防に関する研究	先天性心身障害に関するシンポジウム、公開講演会等	先天異常の予防	

学会名	1. 予防研究 (過去)	2. 予防活動 (過去)	3. 予防研究 (現在)	4. 予防活動 (現在)	5. 予防研究 (今後)	6. 予防活動 (今後)
日本小児がん学会	乳児神経芽腫(マ・クリニク)による神経芽腫の早期発見の効果、小児がん長期生存者の晩期障害とその防止	神経芽腫委員会によるマ・クリニク患者の疫学調査と追跡調査	乳児神経芽腫(マ・クリニク)による神経芽腫の早期発見の効果、小児がん長期生存者の晩期障害とその防止	神経芽腫委員会によるマ・クリニク患者の疫学調査と追跡調査を継続中	1) 治療による障害、特に2次癌発生の防止及び骨髄移植に伴う障害の実態把握とその防止法、精神心理発達障害 2) 発癌高リスク群での発癌防止と早期発見	5) について全国的なprospectiveでpopulation basedのstudyの構築
日本小児血液学会	再生不良性貧血の成因と予防に関する研究、思春期貧血の発見と予防に関する研究、骨髄異形成症候群の診断、治療、予防に関する研究	1) の研究課題に対して委員会を設置し、学会員の協力のもとに調査、治療成績の集積と検討を行っている。また原因となる因子の解明の検討を続けている			小児がんの発症原因の解明と予防方法の確立(特に白血病)	
日本小児心身医学会	三次予防が中心で、摂食障害、気管支喘息、身体症状を伴う不登校などを中心に慢性疾患(糖尿病、先天性疾患)まで含んだものを課題としている	年1回開かれる学術集会では必ず研修会を1日開き、学会会員以外の子児科医、臨床心理士、教師保健婦などを対象とした活動を行っている	小児心身医学をいかに実践するか、特に二次・三次予防の視点に立った研究が重要。このため診療報酬の問題や臨床心理士などコンディショナとのチームワークの問題も重要になる	学術集会における研修会、一般市民を対象とした「小児心身症を理解し予防する」主旨の公開講座を開いている	予防、特に一次予防の研究として、子どもの心身発達、家族の在り方、家庭・学校教育に関して小児心身医学の立場から研究を進めることが重要になる	親、教師などに心身症の予防についての正しい知識の普及、的確な理解の促進などを進める活動を続ける必要がある。またコ・パティエントや教育の場とのチームワークも進めていく
日本脳神経外科学会	未破裂動脈瘤の治療について、無症候性脳血管障害の治療について、頭部外傷の予防に関する研究	公開市民講座を年1回の学会総会の際に開催している	未破裂動脈瘤の治療について、無症候性脳血管障害の治療について頭部外傷の予防に関する研究	公開市民講座を年1回の学会総会の際に開催している	遺伝性脳腫瘍について	年1回学会総会の際に開催している公開市民講座をさらに推進すること
日本小児神経外科学会	胎生期中枢神経管形成、中枢神経管形成の二次的障害	胎生期中枢神経管形成、中枢神経管形成の二次的障害			二分脊椎の発生予防を目的とした薬物の投与、胎生期医学に関する基礎的研究、奇形と予後について、疾病発生の実態把握、疾病の早期発見と早期治療に関する臨床研究	二分脊椎の発生予防を目的とした薬物の投与、胎生期医学に関する基礎的研究、奇形と予後について、疾病発生の実態把握、疾病の早期発見と早期治療に関する臨床研究
日本神経外傷研究会	交通外傷の予防を含むヘルメットの研究(頭部外傷、頸髄損傷の予防)		交通外傷の予防を含むヘルメットの研究(頭部外傷、頸髄損傷の予防)		ヘルメット・エアバッグ等交通障害に関する研究	
日本循環器学会		日本心臓財団と共同で一般向けにパンフレット「ハートニュース」を定期的に発行している。市民公開講座を開催(平成10年度のテーマは高血圧・心臓病98-予防・治療の最新情報)		日本循環器学会・学術集会時の市民公開講座を開催している(平成11年度のテーマは「健やかに老いるために・循環器からみた成人病」)	循環器疾患予防に関するガイドライン作成	動脈硬化の予防
日本大腸肛門病学会	大腸癌の早期発見、大腸癌ハリス家系の同定		大腸癌の早期発見、大腸癌ハリス家系の同定		大腸癌発生促進因子および抑制因子の同定	
日本肝臓学会	B型肝炎ウイルスの母児感染予防、C型肝炎ウイルスの輸血による感染の予防		肝臓の撲滅	課題推進のため肝臓学会認定施設を中心に肝疾患に関する健康相談会を開く予定	肝臓の予防	地域密着型の市民公開講座と健康相談会
日本糖尿病学会	糖尿病合併症学会	糖尿病合併症学会を賛同させ、糖尿病の三次予防に努めている	糖尿病の一次予防に関する委員会を発足させつつある	糖尿病の一次予防に関する委員会を糖尿病の一次予防についての方策を確立する		
日本腎臓学会	腎疾患の発症機序の解明	学校検尿の普及活動とその指針の作成、食事療法・生活指導の指針の作成	腎疾患の発症機序の解明、腎疾患の進展阻止、腎疾患の遺伝子学的解析	食事療法・生活指導の改訂指針の普及、腎機能検査の指針作成	腎疾患の発症機序の解明、腎疾患の進展阻止、腎疾患の遺伝子学的解析	データベースの構築による予防医学的解析、EBM(Evidence-based Medicine)手法を取り入れた大規模臨床試験による予防医学的解析
日本骨代謝学会	従来、具体的に研究課題を挙げて共同研究を行っていないが、本学会は骨粗鬆症を包含する種々の骨代謝の異常を呈する疾患の病因・病態の解明、診断、予防法や治療の確立を目的としている	学術集会での市民公開講座や市民フォーラムの開催	骨粗鬆症患者のQOL評価	骨粗鬆症患者QOL評価検討委員会を設置しており、1999年学術集会で「骨粗鬆症患者のQOL」のワークショップを持ち、討議の予定	骨粗鬆症予防に対するカルシウム、運動などによる介入試験、骨検査の効果の評価、骨粗鬆症予防としての骨形成促進剤、骨吸収抑制剤の投与	「骨の健康を守る」ための調査、その対策の確立と国民への啓発
日本痴呆学会	アルツハイマー病の危険因子	学術集会の中でアルツハイマー病の危険因子のシンポジウムを開催			アルツハイマー病の危険因子	新知見の蓄積を見計らってシンポジウムによる情報交換を行う
日本心身医学会					生活習慣病の予防、心筋梗塞の予防(Type Aに關係して)	ストレスの重要性についての啓蒙活動
日本超音波医学会	超音波の安全性に関する研究	超音波の安全性に関する委員会の中でワーキンググループを作っている	超音波の安全性に関する研究	超音波の安全性に関する委員会の中でワーキンググループを作っている	超音波の安全性に関する研究	超音波の安全性に関する委員会の中でワーキンググループを作っている
日本生体磁気学会	肺磁界計測により嚔肺の早期発見をする		肺磁界測定		肺磁界測定により老人性嚔の早期発見と予防	
本レーザー医学		日本レーザー学会ではもう術の予防に使用されている				

学会名	1. 予防研究 (過去)	2. 予防活動 (過去)	3. 予防研究 (現在)	4. 予防活動 (現在)	5. 予防研究 (今後)	6. 予防活動 (今後)
日本気管支学会		一般公開講座にて肺がんの予防、タバコの害について講演		定期的な公開講座の開催	喫煙と肺筋、喫煙と呼吸機能に関する研究	禁煙運動に関するキャンペーン
日本結核病学会	日本結核病学会は1923(大正12)年1月に設立されたが、当時の最大の健康障害は結核症で、その予防は学会挙げての研究課題で今日まで引き続けている	当学会の設立第2回総会で「真の学術研究とは実際の社会運動とは自ら趣を異にする処あり、厳に之を区別して混同及退に陥らんことは之を避ける可からず...」とあるが学会誌には疫学的・社会医学的研究、予防対策の論文を掲載してきた。その後1940(昭和15)年に財団法人結核予防会が創立され、学会もこれと表裏一体となって予防活動を続けてきた。現在の活動は国内のみならず世界保健機構(WHO)、国際結核肺疾患予防連合(IUATLD)などとも連携してグローバルな規模で展開している	当学会の年次総会および8支部の地方学会でも、特別講演・シンポジウム・要旨課題では常時予防に関するテーマを取り上げ、一般演題にも疫学・管理のセッションがある。1998年(第73回総会)ではシンポジウムに「結核の院内感染」要旨課題に「集団感染」があり、教育セミナーでも「結核患者管理への分子疫学的应用」を取り上げた	当学会には常設の予防委員会を設け多くの提言・声明などを発表している。これは国の公衆衛生審議会などで取り上げられ国の施策に反映されている。	当学会の予防委員会では「21世紀の結核研究と対策(仮題)」を次回総会に提案し、承認後に公にするが、このうち「予防対策」には患者発見・予防接種・化学予防・感染防止、「結核管理」には発生日向調査・集団結核と院内感染・保健所と協働推進・外国人結核と国際協力などのテーマが含まれている。それぞれの項で「今後のあり方」と「研究課題」を列挙している	結核対策は国として取り組むべき最重要課題である。再興感染症としての結核症の予防については、国の内外の諸機関とも協力して積極的に取り組みたい。HIV感染やコンコミアド・H2の結核感染、大都市の社会的弱者の結核対策などの活動の分野は多岐にわたる
日本平衡神経科学会			老人の平衡医学		老人の平衡障害、子供の平衡障害	今後、老人の平衡障害で活動したい
日本気管支道科学会	PTP誤飲防止策に関する事故調査	異物防止運動1)コルク・メッキ等危険な玩具の製造販売禁止 2)鉛筆キャップ先端穴あけを製造会社に要請 3)PTP薬剤包装の改良映画による学術の普及 1)外部からの心臓マッサージ 2)異物事故それは他人事ではない	PTP誤飲防止策に関する事故調査	異物防止運動(特にPTP薬剤誤飲防止運動)	睡眠時無呼吸症候群と肥満に関する研究、小児細菌性クループとワクチン開発に関する研究	ワクチン普及運動
日本眼科学会					失明予防に関する研究	失明予防に関する研究援助、失明予防に関する講演会、パンフレット作成
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会					1)大気汚染とアレルギー発症・汚染対策とアレルギー発症予防 2)アレルギー分布調査に関する疫学的研究、アレルギー回避による発症予防 3)アレルギー発症	環境汚染とアレルギー発症に関する一般啓蒙活動
日本弱視斜視学会	小児の眼の疾病・異常で早期発見及び早期治療が必要なのは弱視・斜視とその主要な原因である屈折異常である。弱視及び斜視が研究課題	三歳児健康診査の視覚検査の学術的問題は本学会の役員・会員が主として検討し、学術学会で発表を行ってきた	小児の弱視及び斜視の予防	弱視及び斜視の予防に関して学術学会及び学会誌で発表	弱視及び斜視の予防	弱視及び斜視の予防に関して学術学会及び学会誌で発表
日本小児眼科学会	三歳児(乳幼児)眼科診察のかかえる諸問題についてのシンポジウム				アトピー性白内障の防止、斜視・弱視の予防	アトピー性白内障の防止、斜視・弱視の予防
日本耳鼻咽喉科学会			市民講座で講演を行うことがある			
日本小児耳鼻咽喉科研究会	小児の鼻アレルギーの予防について、ムンプス髄膜炎と予防接種に関して				アレルギー感染症の後遺症と予防接種、乳幼児中耳炎の多発発症の予防、小児鼻アレルギーの予防対策	アレルギー感染症の後遺症(メグケル、風疹症候群難聴)の予防のための予防接種のあり方に関して
日本温泉気候物理学会		温泉による健康増進・療養を指導する医師養成のため年1回研修会を開催し受講終了者に温泉療法医の名称を与えている。温泉療法医は療法医会を作り年1回の総会研修の他、地区毎の研修会を開いて研修・情報交換を行っている。温泉療法医会は年に数回療法医会報を発行		温泉療法医の研修を積極的に支援している		
日本小児整形外科学会	先天性股関節脱臼発症の予防、大腿四頭筋拘縮症	検診活動				
日本股関節学会	現在、本学会では高齢化に伴い術後の合併症の発生が重要な問題となっている。この発症防止についての考え方が現時点で浮かんでいる					
本肩関節学会	肩のスポーツ障害の予防	市民公開講座(肩の痛み・肩のしくみから治療まで、スポーツ選手の肩関節障害の予防と治療)	肩のスポーツ障害の予防	肩のスポーツ障害の予防	加齢に伴う疼痛性肩疾患の予防	加齢に伴う疼痛性肩疾患の予防

学会名	1.予防研究(過去)	2.予防活動(過去)	3.予防研究(現在)	4.予防活動(現在)	5.予防研究(今後)	6.予防活動(今後)
日本災害医学会	労働衛生・職業病予防			産業医学・労働衛生の領域		
日本骨折治療学会					骨折発生の予防	骨折の防止法等
日本集中治療医学会					ICU症候群の予防	酸素中毒の予防
日本小児歯科学会	小児のう蝕予防・う蝕進行抑制に関する総合的研究他	学術集会、一般公開講座、学会大会、地方会大会	小児のう蝕予防・う蝕進行抑制に関する総合的研究他	学術集会、一般公開講座、学会大会、地方会大会	小児の咬合育成に関する総合的研究他	学術集会、一般公開講座、学会大会、地方会大会
日本歯科保存学会	う蝕予防、歯周疾患の予防	う蝕予防、歯周疾患の予防	う蝕予防、歯周疾患の予防	う蝕予防、歯周疾患の予防	心因性顔面痛の予防、歯科疾患が起因する全身疾患の予防	心因性顔面痛の予防、歯科疾患が起因する全身疾患の予防
日本臨床歯内療法学会	歯内療法、歯周病、歯肉炎	歯内療法、歯周病、歯肉炎の広報	歯内療法、歯周病、歯肉炎	歯内療法、歯周病、歯肉炎について歯内療法専門家だけでなく、パンフレットを作成し一般への広報を行う	歯の保存(大きな意味で)	我々が研究対象としている歯髓や感染根管が罹患することにより、健康障害が生じるので健康歯髓保存の重要性を訴えていく
日本歯周病学会	歯周病の予防	歯周病の予防に関して歯ブラシのブラッシングの啓蒙活動	歯周病の予防	歯周病の予防に関して歯ブラシのブラッシングの啓蒙活動、日本歯周病学会の指導による臨床研修会		医療保険における歯周病の予防の導入についての活動
日本口腔インプラント学会					咀嚼機能と脳の活動との関係	咀嚼機能の向上によるボケの予防
補綴歯科学会					咀嚼障害の予防に関する研究	咀嚼障害の予防に関する活動
日本顎顎蓋機能学会					顎関節症発症は予防できるか、正しい咬合育成は顎関節症発症の予防につながるか	予防に関する活動を行う前に顎関節症の病因を明らかにすることが先決である
日本口腔腫瘍学会	口腔腫瘍の発生に関する研究、口腔腫瘍術後の形態・機能回復に関する研究	1の研究課題についての本学会総会での発表、学会誌発表	口腔腫瘍の発生に関する研究、口腔腫瘍術後の形態・機能回復に関する研究	3の研究課題についての本学会総会での発表、学会誌発表	口腔腫瘍の発生に関する研究、口腔腫瘍術後の形態・機能回復に関する研究	口腔腫瘍の発生に関する研究、口腔腫瘍術後の形態・機能回復に関する研究の全国レベルでの検討
口腔病学会	う蝕予防研究の現状と展望、歯科材料における外因性内分泌攪乱物質と指摘されたビスフェノールAの歯科臨床への影響	シンポジウム(う蝕予防研究の現状と展望、ビスフェノールA)			高齢者の口腔ケア、障害者の口腔ケア	高齢者の口腔ケア、障害者の口腔ケア
日本矯正歯科学会	遺伝と環境の不正咬合症の発生に及ぼす影響、不正咬合の病因論、疫学				顎顔面形態の分子遺伝学的研究、機能(軟組織)と形態(硬組織)の関連	

以下の学会は無記入のため省略

日本アレルギー学会
日本癌治療学会
日本失語症学会
日本神経心理学学会
日本神経学会
日本神経科学学会
日本心臓病学会
日本臨床生理学会
日本脈管学会
日本心電学会
日本消化器外科学会
日本内科学会
日本消化器内視鏡学会
日本小児外科学会
日本血栓止血学会
日本リンパ網内系学会

日本臨床病理学会
日本透析医学会
日本てんかん学会
日本生物学的精神医学会
日本児童青年精神医学会
日本精神病理学会
日本精神衛生学会
日本放射線腫瘍学会
日本人工臓器学会
日本核医学会
日本音声言語医学会
日本聴覚医学会
日本網膜硝子体学会
日本頭頸部外科学会
日本頭頸部腫瘍学会
日本産科婦人科内視鏡学会

日本リウマチ・関節外科学会
日本低温医学会
日本手術医学会
日本救急医学会
日本臨床モニター学会
日本呼吸療法医学会
日本蘇生学会
日本臨床麻酔学会
日本外傷学会
日本ショック学会
日本プライマリ・ケア学会
日本歯科審美学会
日本顎口腔機能学会
日本口腔外科学会
日本顎顔面補綴学会
日本有病者歯科医療学会

II. 予防医学関連の組織との連携について

学会名	1. 予防研究 (過去)	2. 予防活動 (過去)	3. 予防研究 (現在)	4. 予防活動 (現在)	5. 予防研究 (計画)			
日本肥満学会								
日本先天代謝異常学会	日本小児科学会の分化会として	新生児マス・クリニン®対象疾患の診断基準の作成、治療方針の作成	日本小児科学会の分化会として	フェニルチン尿症、ホリスチン尿症 (いずれも新生児マス・クリニン®の対象疾患) の治療指針の改訂	ウィルソン病の早期診断・早期治療法の開発	日本小児科学会の分化会として	治療可能な先天代謝異常症の新生児マス・クリニン®の推進と治療効果の追跡並びに治療法の改善	研究費が与えられれば五疾患以外の治療可能な遺伝疾患のマス・クリニン®法、ならびに治療法の開発
日本化学療法学会								
日本臨床微生物学会								
日本感染症学会		環境感染症学会	インフルエンザコンプライド認定制度の設立	環境感染症学会	インフルエンザコンプライド認定制度の設立	環境感染症学会	院内感染対策に関する研究	
日本熱帯医学会	日本寄生虫学会	開発途上国に於ける疾病対策、日本の輸入マラリア	日本寄生虫学会	開発途上国での寄生虫感染予防の啓蒙	開発途上国での寄生虫感染予防の啓蒙	開発途上国での寄生虫感染予防の啓蒙	日本寄生虫学会、日本公衆衛生学会	開発途上国に於ける疾病対策、日本の輸入マラリア
日本小児感染症学会								
日本臨床ウイルス学会								
日本癌学会								
日本小児内分秘学会								
日本新生児学会								
日本先天異常学会				日本小児科学会、日本小児精神神経学会				
日本小児血液学会								
日本小児心身医学会								
日本脳神経外科学会								
日本小児神経外科学会								
日本神経外傷研究会								
日本循環器学会								

6. 予防活動 (計画)	7. 予防対策研究 (今後)	8. 医・歯学以外との予防研究	9. コミュニティとの予防研究	10. どの職種と連携が必要か	11. 行政との連絡		
	1) 日本小児科学会、日本小児保健協会 2) 日本総合健康医学会	1) 小児肥満介入による小児成人病予防 2) 成人肥満介入による生活習慣病予防		栄養士、運動療法指導士	厚生省 成人肥満の介入試験企画		
日本小児科学会の分化として	今後フェニチン尿症等五疾患の新生児スクリーニングの円滑な実施に協力していきたい。また母性フェニチン尿症の予防に関する対策を研究する	日本小児科学会 従来も小児科学会の分科学会の一つとして先天代謝異常症を中心とする遺伝疾患の診断、治療、病態の解明の研究を推進して来たが、今後もその方針で日本小児科学会との連携を続けていく所存である	保健師、検査センターの技術者 新生児マス・スクリーニングの実施には上記職種の人々との連携が不可欠である	産婦人科医、小児科医、行政、検査センター、保健師	新生児マス・スクリーニングの実施には行政、検査センター、産婦人科医の協力が不可欠であり、確定診断=治療の実施には小児科医が責任を果たすべきである	厚生省、地方自治体 (フェニチン尿症、メチルコブリン尿症、グルコース血症、グルコース血尿、グルコース尿症) に対する新生児マス・スクリーニングは現在行政レベルで実施されている	
日本感染症学会	インフルエンザウイルスワクチン接種の確立	日本小児科学会 PRSPによる髄膜炎蔓延の予防		看護婦、薬剤師	院内感染の発症予防および拡大の予防	厚生省 医薬品等適性推進事業として日本感染症学会と合同で抗菌薬の適正使用のためのガイドラインを2年以内に作成する	
			臨床検査技師	技師の能力向上を目指して教育セミナーを年1回開催している			
環境感染学会	院内感染対策講習会	寄生虫学会、感染症対策床ウイルス学会 熱帯医学会		看護婦	インフルエンザコントロール (感染対策)	厚生省	
	開発途上国での寄生虫感染予防の啓蒙	予防医学は学術的であるべきなので多くの学会の協力が不可欠だと考えます	アフリカ学会 学際的研究を広げるため (情報収集)	看護婦 健康管理、衛生教育	人類生態学者 病気の認識調査	JICA 専門家派遣	
	小児科学会、小児保健協会	日本感染症学会、日本細菌学会、日本アレルギー学会、日本ウイルス学会、日本免疫学会	看護婦、検査技師	院内感染に関し	看護婦、検査技師	院内感染に関し	厚生省 小児科学会の分科会として裏事などで連携している
	日本疫学会、日本公衆衛生学会	小児科、内科	感染症免疫、感染症、予防接種、アレルギー	保健師、看護婦、保健所	保健師、看護婦 保健所	厚生省、神奈川県、東京都 日本医師会	
	日本小児科学会 日本思春期学会	小児の成長・成熟の異常、性分化・性成熟異常		教育委員会、養護教諭	身長・体重測定値の専門医による判定		
	母性衛生学会、助産学会、小児保健学会、小児精神神経学会	周産期医療体制の整備、周産期医療整備のための専門医制度の検討	ME分野 機器の開発	看護婦、助産婦、保健師	看護婦、助産婦、保健師	厚生省	
	日本小児科学会 日本小児精神神経学会、日本衛生学会、日本公衆衛生学会、日本疫学会	先天異常に関する諸問題	発生学、動物実験学、毒性学等	看護婦、ケースワーカー、ソーシャルワーカー等		厚生省、文部省、環境庁	
					臨床心理士		
日本小児精神神経学会 (平成13年)			臨床心理士		臨床心理士		
				看護婦	看護婦、医療工学士、X線技師	厚生省	
小児精神神経学会	全ての発達に関する問題	日本小児神経学会	小児発達障害、二分腎発生などの予防	遺伝子研究他基礎研究系、婦人科を含む臨床医学系、小児神経・精神神経、整形外科		厚生省、科学技術庁 難病指定疾患など	
日本スポーツ医学会				警察庁、消防庁		自治省 (消防庁) 警察庁	

学会名	1. 予防研究 (過去)	2. 予防活動 (過去)	3. 予防研究 (現在)	4. 予防活動 (現在)	5. 予防研究 (計画)
日本大腸肛門病学会					
日本糖尿病学会					
日本腎臓学会					
日本骨代謝学会					
日本心身医学会					
日本レーザー医学会					
日本結核病学会					
日本平衡神経科学会					
日本気管食道科学会					
日本眼科学会					
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会					
日本弱視斜視学会					
日本小児眼科学会					
日本温泉気候物理学会					
日本小児整形外科学会					
日本災害医学会					
日本小児歯科学会					
日本歯科保存学会					
日本臨床歯内療法学会					
日本歯周病学会		日本学校保健学会			
日本顎顔面機能学会					
日本矯正歯科学会					

以下の学会は無記入のため省略

日本生体防御学会	日本神経心理学会	日本脈管学会	日本小児外科学会	日本生物学的精神医学会	日本人工臓器学会
日本アレルギー学会	日本神経学会	日本心電学会	日本血栓止血学会	日本児童青年精神医学会	日本核医学会
日本瘻治療学会	日本神経科学学会	日本消化器外科学会	日本リンパ網内系学会	日本精神病理学会	日本超音波医学会
日本小児腎臓病学会	日本心臓病学会	日本肝臓学会	日本臨床病理学会	日本精神衛生学会	日本生体磁気学会
日本小児がん学会	日本臨床生理学会	日本内科学会	日本透析医学会	日本痴呆学会	日本気管支学会
日本失語症学会	日本循環器学会	日本消化器内視鏡学会	日本てんかん学会	日本放射線腫瘍学会	日本音声言語医学会

6. 予防活動 (計画)	7. 予防対策研究 (今後)	8. 医・歯学以外との予防研究	9. コミュニティとの予防研究	10. どの職種と連携が必要か	11. 行政との連携
日本消化器集団 検診学会	大腸癌の早期発見 および癌前期病変 の同定			分子生物学者 大腸癌発生の分 子生物学的解明	
				看護婦、栄養 士、運動療法士	
				栄養士、看護婦	生活指導と栄養 指導、CRO
				厚生省	腎疾患の進展阻 止
				薬学、栄養学、 統計学、看護学 理学療法士、運 動指導員など	
循環器心身医学 Type A と心筋梗塞 研究会				臨床心理士、栄 養士	
日本レーザー歯 学会				看護婦、臨床工 学士	
産業衛生学会、 環境感染学会、 看護科学学会 (感染症学会、 糖尿病学会、透 析学会)	医療従事者の結核 死、結核院内感染	看護婦、保 健婦	本年の社会で保 健婦・看護婦を 中心にミニシン ポを企画してい る	医療従事者すべ て	厚生省 慣例として公衆 衛生審議会に学 会役員が加わっ ている
				老人科、整形外 科	
日本消化器集団 検診学会		日本製薬団体 連合会	PTP薬剤包装の 改良	製薬メーカー	通産省、農林 省 気道過敏症に対 するジエタノール 汚染の影響について 気道アレルギーに対 する花粉症対策 について
				視能訓練士	弱視の予防対策
				視能訓練士	
				気象、林業、建 築、アレルギー 関係の企業、マコ シ等	アレルギー回避 花粉飛散情報、 一般啓蒙 関係を持ち 深めたい
				視能訓練士	視能訓練士
				視能訓練士	乳幼児健診での 連携
		温泉科学会、 生気象学会		鍼灸師、理 学療法士、 入浴利研究 者等の学会 発表は多い	乳幼児健診での 連携
				保健所	
		産業衛生学会		産業医	労働省、労働 基準局 厚生省他
				医師、歯科衛生 士、看護婦、栄 養士、保健婦、 学校教員	
日本学校保健学 会、日本心身医 学会	うつ病・歯周疾患の 予防、心因性顔面 痛の予防				
日本公衆衛生学 会	口腔衛生及び治療 内容の広報による 歯の保存			歯科衛生士	専門分野の広報
日本公衆衛生学 会	歯周病の予防			歯科衛生士	高齢者における 歯周病の予防
日本ストレス学 会、日本心身医 学会	ストレスコント ロール、精神的健 康を保つことがど の程度顎関節症発 症につながるか			歯科衛生士 歯アソシエーション の啓蒙活動	介護福祉士
日本小児科学会 日本思春期学会	顎顔面の成長発育 及び成長予測				

- | | | | | |
|--------------|---------------|-----------|------------|--------------|
| 日本聴覚医学会 | 日本産科婦人科内視鏡学会 | 日本集中治療医学会 | 日本顎顔面補綴学会 | 日本ショック学会 |
| 日本耳鼻咽喉科学会 | 日本リウマチ・関節外科学会 | 日本手術医学会 | 日本臨床モニター学会 | 日本プライマリ・ケア学会 |
| 日本咽喉頭頸子体学会 | 日本股関節学会 | 日本歯科審美学会 | 日本呼吸療法医学会 | 日本口腔インプラント学会 |
| 日本頭頸部外科学会 | 日本肩関節学会 | 日本顎口腔機能学会 | 日本麻生学会 | 補綴歯科学会 |
| 日本頭頸部腫瘍学会 | 日本熱温医学会 | 日本口腔外科学会 | 日本臨床麻酔学会 | 口腔病学会 |
| 日本小児耳鼻咽喉科研究会 | 日本骨折治療学会 | 日本口腔腫瘍学会 | 日本外傷学会 | 日本有病者歯科医療学会 |

III-2. 予防医学用語の理解について

学会名	1. 一次予防	2. 二次予防	3. 三次予防
日本肥満学会	肥満の予防	肥満に伴う生活習慣病の予防	生活習慣病の合併症の予防
日本生体防御学会	特に「理解している」といえるものはない。しかし食物摂取するものにより体の抵抗力が増強する現象を理解し、解明する点に興味を持つ。生体防御機構が外的環境（食物などや温度、ストレス）内的環境（腸内細菌）防御機構（白血球、補体など）の3要因から成り立つ部分が多く予防とつながりやすいものとして位置するものが外・内的環境の要因であると理解している		
日本先天代謝異常学会	予防接種や水の消毒の如く疾病が始まる前に防ぐことを目指す。すなわち発生源に対する予防、原因の除去である	疾病の発症予防。すなわち症状の発現する前に予防的治療を開始する	早期治療による疾病の進行の防止。二次的障害の防止。遺伝疾患では二次、三次予防が実施される。先天代謝異常症の新生児スクリーニングによる早期診断、早期治療は上記の二次予防にあたる
日本化学療法学会	日本化学療法学会では抗癌剤の適正使用についても討議されている関係上、癌の予防という意味では一次予防は遺伝子及び環境による予防、二次予防は発症そのものの阻止。三次予防は再発防止と理解しております。抗癌薬に関する治療上の予防は本学会では一次、二次、三次と区別していない		
日本臨床微生物学会	病気にならないための予防	病気を早く見つけて病気の治療または進行阻止をはかること	病気になった人に対してこれ以上の進展や再発を防ぐこと
日本感染症学会	病気になる前の予防	病気になってからの進行予防、再発防止	?
日本熱帯医学会	生活水準の向上	ワクチネーション	治療
日本小児感染症学会	予防接種等による感染症の発症予防	感染症の病因を早期に診断し早期治療する	感染症の合併症併発、後遺症の発生を予防する
日本癌学会	がんにならないようにすること	早期発見	がんで亡くならないように治療すること
日本新生児学会	妊娠中および産後ならびに新生児期乳児期の保健指導による障害発生の予防	妊娠、産後、新生児の管理の改善による障害発生の予防	地域のセンターとしての高度な周産期医療を実施できる施設の整備による障害発生の予防
日本小児心身医学会	発症を予防する、啓蒙活動	早期発見・早期治療、啓蒙活動	疾患の進行・悪化の防止、リハビリテーション
日本小児神経外科学会	母体の健康維持、遺伝子分析、環境改善による疾病の予防	早期発見のための臨床機器開発	障害防止のための脳神経科学応用、合併症や後遺障害による機能障害の防止とリハビリテーション
日本神経外傷研究会	特に道路・交通環境の整備、交通科学の発達	プライマリ・ケア、病診連携システム	地域的な取り組み
日本循環器医学会	循環器疾患発症の予防	循環器疾患再発の予防	特に使用しない
日本大腸肛門病学会	大腸肛門疾患発生の予防、食事・生活習慣の改善	大腸肛門疾患の早期発見・早期治療	治療後の社会復帰の促進
日本肝臓学会	生活習慣の改善、ワクチン接種などによる予防	早期発見・早期治療	悪化の防止
日本糖尿病学会	環境及び行動上の危険因子、決定因子を変化させることによって病気の発症を阻止する	病気の早期発見および症状の寛解や進行の停止	病気が原因の合併症および身体障害の予防
日本腎臓学会	健康の増進、疾病予防	早期発見、早期治療、適切な医療と合併症対策	リハビリテーション
日本骨代謝学会	健康教育、環境の整備	集団検診による早期発見・早期治療	治療、社会復帰
日本気管支学会	病気の発生を防ぐ	早期発見により死亡を防ぐ	治療により死亡を防ぐ
日本結核病学会	一般的には健康増進による発病予防あるいは原因物質の除去による発病防止。結核症では感染源患者の早期治療、環境改善、発展途上の結核対策も含まれよう	早期発見・早期治療、結核症に関しては健康診断ではなく、患者サイドの有症状時の早期受診、医師サイドの診断能力の向上もこれに相当する	機能回復・機能維持、結核症に関してはいわゆる低肺機能や真菌感染の防止と対策がこれに相当する
日本気管支道科学会	教育・広報などを通じての啓蒙運動を介しての予防	検診・相談会などの集団的活動を通じての予防	演技指導（心臓マッサージ・ハイムリッヒ法）など個別的活動を通じての予防対策
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会	発症リスクの吸収（入）予防（発病を経験していない低年齢に対する対策）	発症リスクの吸収（入）予防、免疫療法等既に発症している人の発症予防対策と根本的治療	環境汚染、ストレス、食物等発症誘発因子からの回避
日本股関節学会	自己中心の管理	小範囲での活動	公的機関を介しての予防対策
日本肩関節学会	一般人への予防法の教育		
日本臨床歯内療法学会	疾患の発生がさらに波及するのを防ぐ	個々の患者を対象	公衆として指導対象
日本歯周病学会	疾病の発生予防と健康の保持増進	早期発見・早期治療	主訴に対する処置、リハビリテーション
日本口腔腫瘍学会	口腔腫瘍発生の原因を究明し、それらの排除に努めるよう啓蒙	口腔腫瘍の早期発見・診断	口腔腫瘍に対する早期手術と術後の形態・機能回復
口腔病学会	う蝕や歯周疾患の予防のための口腔清掃指導、フッ素塗布など	口腔検診により、う蝕・歯周疾患・口腔粘膜疾患・口腔癌などの早期発見に努める	歯科、口腔疾患の治療及び歯科治療後の口腔清掃指導、口腔手術や口腔癌術後患者の構音障害に対する構音訓練口腔癌手術後および脳血管障害などによる嚥下障害に対する嚥下機能訓練

以下の学会は無記入のため省略

日本アレルギー学会	日本神経学会	日本リンパ腫内科学会	日本人工臓器学会	日本耳鼻咽喉科学会	日本骨折治療学会	日本小児歯科学会
日本臨床心臓学会	日本神経科学学会	日本臨床病理学会	日本核医学学会	日本網膜硝子体学会	日本集中治療医学会	日本歯科保存学会
日本癌治療学会	日本心臓病学会	日本透視医学会	日本超音波医学会	日本顎顔面外科学会	日本手術医学会	日本口腔インテリ学会
日本小児内分泌学会	日本臨床生理学会	日本てんかん学会	日本生体電気学会	日本顎頰部腫瘍学会	日本救急医学会	補綴歯科学会
日本小児腎臓病学会	日本尿管学会	日本生物学的精神医学会	日本レーザー医学会	日本小児耳鼻咽喉科研究会	日本臨床モニター学会	日本顎顔面機能学会
日本先天異常学会	日本心電学会	日本児童青年精神医学会	日本平衡神経科学会	日本産科婦人科内視鏡学会	日本呼吸療法医学会	日本歯科審美学会
日本小児がん学会	日本消化器外科学会	日本精神病理学会	日本音言語医学会	日本温泉気候物理学会	日本産生学会	日本顎口腔機能学会
日本小児血液学会	日本内科学会	日本精神衛生学会	日本眼科学会	日本小児整形外科学会	日本臨床麻酔学会	日本口腔外科学会
日本失語症学会	日本消化器内視鏡学会	日本耳鼻科学会	日本聴覚医学会	日本顎顎・関節外科学会	日本外傷学会	日本顎顔面補綴学会
日本脳神経外科学会	日本小児外科学会	日本心身医学会	日本弱視斜視学会	日本低温医学会	日本ショック学会	日本有病者歯科医療学会
日本神経心理学	日本血圧止血学会	日本放射線腫瘍学会	日本小児眼科学会	日本災害医学会	日本アライアメント学会	日本矯正歯科学会